

ワッツダチャンセズの24

全40口 | 1口50万円（総額2,000万円）

●提供 追分ファーム ●生産 追分ファーム ●繋養 追分ファームリリーバレー



G53

シスキ
ン
×
ワ
ツ
ダ
チ
ャ
ン
セ
ズ
「
メ
ス
」*シスキ
ン
Siskin
鹿 2017メス
鹿毛

2024.3.11 生

*ワッツダチャンセズ
Watsdachances
鹿 2010ファーストディフェンス
First Defence
鹿 2004

Unbridled's Song

Unbridled

Trolley Song

Honest Lady

Seattle Slew

Toussaud

バードフロウン
Bird Flown
鹿 2011

Oasis Dream

Green Desert

Hope

Silver Star

Zafonic

Monroe

ダイヤモンドグリーン
Diamond Green
鹿 2001

Green Desert

Danzig

Foreign Courier

Diamonaka

Akarad

Diamond Seal

ハイファイナンス
High Finance
黒鹿 2000

*アントレプレナー

Sadler's Wells

Exclusive Order

Phylella

Persian Bold

Tumblella (25)

FAMILY 母系

母の父 **ダイヤモンド グリーン Diamond Green** は仏国産、仏・北米4勝、ラロシェット賞-G3、仏2000ギニー-G1 2着、ムーランド ロンシャン賞-G1 2着。主な産駒：*ワッツダチャンセズ(ビヴァリー ディー S-G1、ギャロレット H-G3、ミス グリロ S-G3)、セクシー メトロ(ロペール パパン賞-G2 2着)。**【BMS】**主な産駒)ルサイル(ジムクラック S-G2、ジュライ S-G2)

母 ***ワッツダチャンセズ Watsdachances** (10 Diamond Green) 愛国産、愛1勝、北米5勝、ビヴァリー ディー S-G1 (芝9.5 F)、ミス グリロ S-G3 (芝8.5 F)、ギャロレット H-G3 (芝8.5 F)、同2着、P. G. Johnson S-L (芝8.5 F)、Summer Secretary S (芝8.5 F)、BCジュヴェナイルフィリーズ ターフ-G1 2着、ダンス スマートリー S-G2 2着、レイク ジョージ S-G2 2着、レイク プラシッド S-G2 2着、サンズ ポイント S-G2 3着、マッチメイカー S-G3 3着、フラワー ボウル S-G1 4着(2回)、ガーデン シティ S-G1 4着、アパラチアン S-G3 4着、グレンズ フォールズ S-G3 4着。産駒

ロッタチャンセズ(17牝 鹿 ディープインパクト) 1勝

メルカデオ(18牡 青鹿 ディープインパクト) 岩手(公)1勝、佐賀(公)1勝

ザタイムハズカム(23牝 鹿 キタサンブラック) 未出走

祖母 **ハイ ファイナンス High Finance** (00 *アントレプレナー) 英3勝。産駒ジグル ファクトリー Giggle Factory (牝 *ザファクター) 北米5勝

レイディ ウォーバックス Lady Warbucks (牝 *デクラレーションオブウォー) 北米1勝

曾祖母 **フィレラ Phylella** (83 Persian Bold) 仏1勝、北米1勝、Ribbon S 2

着、Osunitas H 3着。産駒

リユニオン Reunion : 英2勝、ネル グウィン S-G3。産駒**マス ラリー Mass Rally** : 英5勝、チップチェイス S-G3 2着、デューク オブ ヨーク S-G2 4着***ジャイアンツエール** : 東海(公)1勝、中央障2勝、東京ジャンプ S 5着**ゴールド スタンプ Gold Stamp** : 不出走。産駒**ドルフィン スタンプ Dolphin Stamp** : 不出走。産駒**カーシネット Carcinetto** : 英13勝、Kilvington S-L 2着、Leicestershire S-L 2着、同3着、Sunbury S-L 2着

POINT ポイント

メリハリがついた筋肉は優れた代謝機能の表れで、引き締まった顔つきと相まってアスリートらしい風格を醸し出しています。普段は冷静で無駄な動きが少なく、スタッフの手を煩わせることもない優等生的な存在ですが、ふとした場面で見せる反応の鋭さは特筆ものといえ、競走においてかならずやプラスに働くでしょう。全身をスムーズに連動させた滑らかなフットワークを繰り出し、瞬刻間に僚馬を置き去りにするほどの一気の加速もまた、強力な武器のひとつです。これまでの成長曲線と心身の充実ぶりから、早期始動が視野に入るのは至極当然で、マイル〜中距離路線を堂々と突き進んでいきます。